静岡県立美術館 MUSEUM COLLECTION 収蔵品展2022

絶景考 Ⅰ

2014年、「絶景」は流行語大賞にノミネートされ、
2017年には「インスタ映え」が大賞を獲得。
美しい風景を求めて各地へ出かけることがブームになった矢先、
新型コロナウイルス感染症の流行や国際社会の緊張などが続き、
「絶景」を巡る旅はかつてほど自由に楽しめなくなっています。
本展は、そうした現状をふまえつつ、
「絶景」をキーワードに西洋の風景画をあらためてご覧いただくものです。

第Ⅰ部では、17世紀から19世紀中頃までに描かれた
当館を代表する西洋風景画をご紹介します。
「絶景」はしばしば「絵のような」と評されることがありますが、
古今、画家たちが「絵になる」と捉えた眺めは、
今日われわれが「絶景」と聞いて思い浮かべる光景と必ずしも一致していません。
母国オランダの街々を抑制された色調で描いたヤン・ファン・ホイエン、
どこでもない理想の風景を統一的な光の効果でまとめ上げたクロード・ロラン、
ごつごつした岩山や嵐を予感させる空模様で
自然への畏怖を抱かせるサルヴァトール・ローザなど、
各時代の画家たちが「絵にするにふさわしい」と描き残した風景をたどりながら、
「絶景」とは何かを考えてみたいと思います。

2022年7月20日(水)→9月19日(月・祝)

学芸員によるフロアレクチャー（申込不要）
9月3日(土)14時〜 集合場所＝第7展示室

第Ⅱ部は2022年9月21日(水)〜11月20日(日)開催

ヤン・ファン・ホイエン《レーネン、ライン河越しの眺め》1648年（部分） 当館蔵

同時開催 企画展 「兵馬俑と古代中国 〜秦漢文明の遺産〜」6月18日(土)ー8月28日(日)
「絶景を描く ―江戸時代の風景表現―」9月10日(土)ー10月23日(日)

開館時間 10:00〜17:30（展示室への入室は17:00まで）
8月13日(土)、14日(日)、20日(土)、21日(日)、27日(土)、28日(日)は19:00までの夜間開館（入室は18:30まで）

休館日 毎週月曜日（但し、8月15日、9月19日は開館）

観覧料 一般300円（団体200円）、70歳以上および大学生以下無料

※企画展観覧券で、本展覧会とロダン館もあわせてご覧いただけます。 ※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方と付添者1名は無料。

〒422-8002 静岡市駿河区谷田53-2 ウェブサイト：https://spmoa.shizuoka.shizuoka.jp/ お問合せ：総務課 TEL.054-263-5755・FAX.054-263-5767 ／ 学芸課 TEL.054-263-5857

静岡県立美術館
Shizuoka Prefectural Museum of Art
つながる、次へ